

YMCAの行う国際協力⑦ パレスチナ難民支援 YMCA緊急対応報報告

パレスチナ・ガザ地区での停戦が報じられる一方でヨルダン川西岸地区では、イスラエル軍による攻撃が激化しています。パレスチナ自治区にあるジェニン難民キャンプから約3,000世帯(15,000人)が避難したことを受け東エルサレムYMCAは地域の他団体と連携して心理的支援を目的としたリハビリテーションプログラムの提供を開始しました。具体的には避難者の多い4つの地区において①家族の心理的応急措置 ②親たちのグループの組織化 ③こどもたちのためのレクリエーション活動の実施などです。

プログラムに参加した親たちからは、①移動やその結果による疲労感や倦怠感 ②こどもたちの前で感じる虚無感や絶望感 ③先の見えない不安に加えて様々な噂による影響などが訴えられています。

また、こどもたちには、①頻繁に悪夢や不穏な夢を見る ②イラライしやすく、原因不明の怒りが爆発する ③社会とのつながりを失い疎外感を感じるようになっているなどの症状が観察されているというこ

盛岡YMCAリーダー紹介⑧



実は沖ノ鳥島出身の、盛岡大学児童教育学科のマジックこと菊池満帆です。マジックというリーダー名を聞けば、マジックができるとよく思われますが、残念ながら全くできません。リーダー名は本名から付けてもらいました。今後は身体を強化して念能力を使えるように、夏休みにグリードアイランドで修行をしてみたいと思います。

こんなよく分からんことを話していますが、私は野外活動と金曜水泳に参加しています。新歓のチラシを見て野外活動に興味を持ち、とりあえずやってみるか精神でYMCAに入りました。入った当初は、保育園から高校まで同級生が変わらないような田舎で育ったこともあり、常に緊張して全くしゃべらず、島キャンで全員に心配されるくらいガチガチでした。

しかし今は、性格も身長(2cm伸びた)も変わったと思います。私がYMCAに残れること自体が奇跡だと思うので、関わってくれた皆さんにこの場を借りて心から感謝したいです。ありがとうございます。

こんな真面目な話は恥ずかしいので今後の展望を話したいと思います。私は晴れて来年度の盛大代表になったので、新歓では卒業したハナコやフォルテ、ポンのような激アツな新1年生を入れたいと思っています。盛大代表大丈夫かと思っている人もいると思いますが、310K(ケルビン)のくらいのパッションで頑張りたいです。

盛岡大学2年 菊池 满帆 (マジックリーダー)

2024年度 1月 寄付者 (敬称略)

大塚 英彦、田村 治之、人見晃弘
伊藤真一郎、伊藤みどり、深澤秀男
2024年度 維持会費

最新情報はこちらでチェックできます！



ホームページ



facebook



instagram

とです。

このような状況が続くにつれ、特に、強制的な封鎖によって定期的な収入が途絶え、経済活動が凍結されるため、必要不可欠なニーズを満たすことができなくなり、危機はさらに悪化すること。そして、不安定さ、不確実さ、家から引き離されていることが影響を及ぼし続けるため、こどもと家族のいずれもが直面している心理的課題は悪化することが予想されています。



盛岡YMCA

みつかる。つながる。よくなっていく。

No.081 2025

2025年3月10日発行
認定NPO法人 盛岡YMCA
〒020-0021
盛岡市中央通3-19-22
Tel 019-658-8773
Fax 019-623-1579
www.moriokaymca.org
発行人 / 演説 有史
編集 / 本部事務局



YMCA News



3月活動案内

木曜		3/6、13	月曜		3/3、10、17、24、31
サッカー	金曜	3/7、14	水泳	水曜	3/5、12、19
幼児	3/1、8		木曜	木曜	3/6、13
土曜小学生			金曜	金曜	3/7、14、21
習字教室		3/4、11、14(補講)、17	英会話教室		3/5、12、19
ちきゅうと、あそぼう。		3/22~23	サンデースクール		3/16

*赤字は3期最終日です

● 2024年度3期終了日・2025年度1期開始日

プログラム名	2024年度3期終了日	2025年度1期開始日	プログラム名	2024年度3期終了日	2025年度1期開始日
木曜サッカー	3/13	4/12	月曜水泳	3/31	4/7
金曜サッカー	3/14	—	水曜水泳	3/19	4/9
幼児サッカー	3/8	4/12	木曜水泳	3/13	4/10
土曜小学生サッカー	3/8	4/12	金曜水泳	3/21	4/11
体育教室(第一・第二)	3/15	4/12	※体育教室は3/22(補講)が行われます		

表紙の写真から



初めてリフトに乗る子も、リーダーと一緒に安心して乗ることができます。12月と1月のキャンプ、2月の日帰りスキーでたくさんの子どもたちの笑顔が見られました。

YMCAで成長できた4年間



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年までに達成すべき「持続可能な開発目標」です

こんにちは!岩手大学教育学部4年の菊池円です。リーダー名は、パセリじゃなくて、セロリじゃなくて、せせりだよ。今回は巻頭言ということで緊張しています。卒業にあたって4年間で得たことをここに残せたらいいなと思います。面白いことは書けませんが、頑張ります!

新入生のせせりはまめふくに誘われ、YMCAに入りました。それからまんまと活動の魅力にハマり、いろんな活動に行きたいたい!楽しい!と毎日YMCAの予定でいっぱいの日々が始まりました。しかし、活動はずっと楽しいことだけではなく、失敗して落ち込んだり、辞めたくなったり、いろんな課題にぶち当たりました。それでも、立ち向かって、たくさんの経験をして、たくさんの成長する機会をもらえた4年間だったと思えたのは周りの人に助けられて、自分自身も成長したからだと思います。

そうして、活動すること4年、今年度はリーダー会長という責任ある

役割を任せいただき、4年生として会長としてせせりがやるべきことはなにか考えた1年でした。そして先日、次年度会長が決定し、既に次に向けて動き出しています。次年度に向けたリーダー会の話を聞くと本当に楽しそうでわくわくします…!!今年以上に盛り上がるリーダー会になりそうな予感!

せせりは岩手県で教員になる予定ですが、まだYMCAで活動したい!なんて思っているのでひょっこり戻ってくるかも!その時はたくさん一緒に遊んでね!本当にたくさんの成長をさせてもらいました。YMCAありがとう!

岩手大学4年 菊池円(せせりリーダー)



盛岡YMCAの使命

私たち、盛岡YMCAは、イエス・キリストによって示された生き方に学びつつ、豊かな自然と歴史的伝統に満ちた岩手の地で、こども、家族、地域とともに公正で平和な世界の実現を目指します。

1. こどもたちの個性を大切にし、それぞれの夢や希望、生きる力を育みます。
2. 家族の絆といのちの大切さを深め合います。
3. 共に生きるために、異なる文化、多様な価値観と出会う場を提供します。

2月の
活動報告

日帰りスキーA



2月2日(日)、幼稚から小学5年生までの子ども23人とリーダー10人で、安比高原スキー場へ日帰りスキーに行ってきました。バスに乗るまでは少し緊張した様子が見られましたが、スキー場に到着すると、一面の銀世界に「早く滑りたい!」と大はしゃぎでした。

午前のレッスンでは、最初は「難しい…」と言っていた子も少しづつ滑れるようになり、「楽しい!」「もっとやりたい!」と夢中になっていました。転んでもすぐ立ち上がり、「もう一回!」と繰り返し練習する姿が印象的でした。お昼休憩では、「さっきより上手く滑れた!」「止まらないで滑りたい!」とやる気満々。午後のレッスンが始まると、初心者の子どもたちもスムーズに滑れるようになり、中には初めてなのに転ばずに滑りきる子もいて、リーダーたちもびっくり! 経験者の子どもたちは、スピードを出して滑ることを楽しむ姿が見られました。

レッスンが終わると、子どもたちは疲れながらも「もう終わり?」「もっと滑りたい!」と名残惜しそう。帰りのバスでは、「また来たい!」「次はもっと



上手くなりたい!という声がたくさん聞こえ、子どもたちにとって充実した一日になったことを実感しました。

たった一日でしたが、子どもたちは挑戦し、できることを増やしていく中で成長したのではないかと思います。今回の経験が自信につながり、また新しいことに挑戦するきっかけになれば嬉しいです。参加してくださった皆様、本当にありがとうございました!

岩手大学教育学部2年 竹知 桃花 (サンリーダー)

2月の
活動報告

日帰りスキーB



私たちは2月16日(日)に子ども35人、リーダー12人、スタッフ2人の総勢49人で安比高原スキー場へ行きました。天候にも恵まれ、美しい雪景色の中でスキーを存分に楽しむことができました。

今回のスキーでは、子どもたちが安全に楽しく滑れるようにすることが、リーダーの大きな役割でした。初心者の子どもたちは、一日という短い時間でもリフトに乗ることができます。

中級・上級の子どもたちは、ゴンドラに乗り、長い距離を楽しく滑ることができました。最初は不安そうだった子も、時間が経つにつれてどんどん上達し、自信を持って滑れるようになった姿がとても印象的でした。

また、スキーを通じて協力することの大切さも学びました。転んてしまつた仲間に声をかけたり、リフトの乗り降りを助け合ったりする姿が見られました。特に初心者の子が転んで立ち上がれないとき、リーダーや周りの子が励ましながら手を貸している場面には、心温まるものがありました。



スキーが終わった後、子どもたちから「こんなコース滑ったよ!」「転ばなかったよ!」という声が多く聞かれ、それだけ充実した時間を過ごせたのだと感じました。今回の経験を通じて、スキーの技術だけでなく、仲間との絆や挑戦することの楽しさを学ぶことができたと思います。次のスキーがさらに楽しみになりました。

岩手県立大学2年 瀬川 裕心 (バターリーダー)

2月の
活動報告

サンデースクール『みんなでワイワイY運動会!』



2月9日(日)仁王地区活動センターにて、子ども5名とリーダー21名で、2月サンデースクール「みんなでワイワイY運動会!」を実施しました!

競技に入る前に開会式を行い、聖火リレーや選手宣誓で今回のY運動会に対する熱量をみんなで高めました。その後、音楽ノリノリで準備体操をし、オリジナリティ溢れるチームの国名を決め、プログラムを行いました。とにかくたくさん身体を動かすお菓子取りゲーム、戦略を立てチームワークで点数を取るお宝争奪ゲーム、ジェスチャーをしながらバトンを繋ぐ障害物リレーといった3つのプログラムの中で見えた、全力で身体を動かし全力で応援する子どもたち・リーダーたちの姿がとても印象的でした。対戦した相手に「さっきのすごかったね!」と声をかける子もあり、チームの垣根を越えて頑張りを認め合う場面も見られました。

閉会式では、結果発表を行い、それぞれのチームにとってユニークな賞やメダルが渡され、子どもたちは達成感、満足感に満ちた表情を浮かべていました!



今回のサンデースクールを通して、子どもたち一人ひとりが輝く姿を見ることが出来たと思います。身体を動かすことの楽しさをみんなで共有しながらも、子どもたちの発想力や独創性の高さにとても驚かされました。次回の運動系サンデースクールも、みんなでワイワイ、全力で楽しめるものにしていきたいです!

岩手県立大学2年 小田原 亜子 (あとむリーダー)

2月の
活動報告

ちきゅうと、あそぼう。

『まだ冬は終わらない!? 思いっきり雪遊びin薮川』



ここにちは!雪遊びが大大大大好きなひつみです!2月23日(日)に、まほら岩手にて子ども24人、リーダー・スタッフ15人の計39人で、2月ちきゅうと、あそぼう。「まだ冬は終わらない!? 思いっきり雪遊びin薮川」を行いました。気温はずっと氷点下でとても寒かったです、その寒さを忘れるほど楽ししさで雪遊びを思いっきり満喫しました!

午前は、リーダーたちで作成したオリジナルビンゴボードに載っているミッションを達成しながら、広いまほら岩手を探検しました。ふかふかの雪に飛び込んだり、「氷の城」を目指して歩いたり、グループごとに雪を満喫しながらまほら岩手の「氷の世界」を楽しんでいる様子でした。ビンゴの存在を忘れるほど雪に夢中になることもあります。



午後はグループごとのフリータイム!とにかく思いっきり遊びました。雪合戦、そり滑り、巨大かまくら作り、雪に埋めたり埋まったり、雪遊び、滑り台作りなどなど、思いつく限りの雪遊びで遊んで遊んで遊び尽くしました!!2時間かけてとても巨大なかまくらを作ったり、6回戦も雪合戦をしたり、子どもたちもリーダーもみんな一緒に雪に夢中になったフリータイムでした。

自然の中で思いっきり遊ぶ野外活動でこそ味わうことのできる非日常の体験や、他の学校・学年のお友達やリーダーたちとの関わりを通して成長していく子どもたちの姿には、毎回驚かされます。人や自然との関わりを通して成長できる!とにかく楽しい!さらにそんな活動にしているよう、私たちも全力で楽しします!!

岩手大学1年 横山 結花 (ひつみリーダー)

2025年度 盛岡YMCA職員体制

● 本部事務局 濱塚有史 (総主事) 小川嘉文 (チャイルドケア統括) 浅沼 慧 (本部事務局長)

● 地域センター (放課後児童クラブ ぶらいむ・たいむ各校)

中央センター	茶畠大地 (センター長)	村松直子	新入職員	新入職員
前潟センター	星野太志 (センター長)	千葉芽生		
向中野センター	武田 悠 (センター長)	尾形裕一郎	今野瑠風	新入職員
盛南センター	中村 渉 (センター長)	宮澤秋彦	新入職員	

● サッカースクール 主担当:宮澤秋彦

木曜コース	宮澤秋彦 (ディレクター)	新入職員
幼児コース	茶畠大地 (ディレクター)	宮澤秋彦
土曜小学生コース	茶畠大地 (ディレクター)	宮澤秋彦

● 体育教室 主担当:星野太志

体育教室 (第一・第二) 星野太志 (ディレクター)

● 野外活動 主担当:千葉芽生

千葉芽生 尾形裕一郎

● 水泳教室 主担当:今野瑠風

月曜水泳	今野瑠風 (ディレクター)	中村 渉
水曜水泳	今野瑠風 (ディレクター)	星野太志
木曜水泳	今野瑠風 (ディレクター)	星野太志
木曜水泳	中村 渉 (ディレクター)	千葉芽生

2025年度は以上の体制となります。新年度もよろしくお願ひいたします。